Registered Management Consultant

第1次試験

♦8月

企業経営やコンサルティングに関する 基本的な知識を問う試験

1次試験は、中小企業診断士に必要な知識を有するかどう かを判定することを目的とし、マークシート形式により行な われます。なお、他の国家資格の合格者などに対しては、 申請により試験科目の一部免除が認められています。

■試験実施科目

7科目

■試験問題形式

マークシート形式による多肢選択式 ※四肢択一または五肢択一

●1次試験概要

受験資格	年齢・性別・学歴等に制限はなし							
試験実施日	8月上旬(2012年度は8月4日(土)、5日(日)(2日間))							
		試験科目				配点		
		F-26	A. 経済学	60分	100点			
	1日目	午前	B. 財務·会	60分	100点			
		午後	C. 企業経	90分	100点			
試験科目			D. 運営管: (オペレー	90分	100点			
	2 日目	午前	E. 経営法	60分	100点			
			F. 経営情報	60分	100点			
		午後	G. 中小企	90分	100点			
実施地区	札幌 · 仙台 · 東京 · 名古屋 · 大阪 · 広島 · 福岡 · 那覇 〔2012年度〕							
合格発表	9月上旬(2012年度は9月4日(火))							
合格基準	1		数による	総点数の60%以上であって、かつ1科 目でも満点の40%未満のないことを 基準とし、試験委員会が相当と認めた 得点比率とする。				
	2		ごとによる 基準	科目合格基準は、満点の60%を基準 として、試験委員会が相当と認めた得 点比率とする。				
合格の 有効期間	●1次試験合格(全科目合格)の有効期間は2年間(合格年度とその翌年度まで2次試験を受験できる) ●1次試験合格までの科目合格の有効期間は3年間(翌年度と翌々年度まで合格した科目を免除申請できる) ※3年以内に7科目のすべてに合格することで「次試験合格となります。 ※2年目以降も、残りの受験(非免除)科目における「総点数による合格基準」を満たすことで「次試験合格となります。 ※科目合格は、1次試験合格となった時点で、それまでの科目合格による受験免除の権利はななります。							

第2次試験

◆筆記試験〈10月〉+口述試験〈12月〉

企業の問題点や改善点などに関して 解答する筆記試験と面接試験

2次試験は、中小企業診断士に必要な応用能力を有するかど **うかを判定することを目的**とし、中小企業の診断及び助言に 関する実務の事例並びに助言に関する能力について、筆記お よび口述の2段階の方法により行なわれます。

■試験実施科目

《筆記》4科目

《口述》筆記試験出題内容をもとに4~5問出題

《筆記》各設問15~200文字程度の記述式

《口述》10分程度の面接

●2次試験概要

	受験資格	1次試験合格者 ●1次試験合格(全科目合格)年度とその翌年度に限り有効 ●2000年度以前の1次試験合格者は1度に限り有効								
	試験実施日	10月中旬~下旬(2012年度は10月21日(日))								
	試験科目		試験科目	時間	配点					
筆記試験		午前	【事例 I】組織(人事を含む)を中心とした 経営の戦略および管理に関する事例	80分	100点					
			[事例Ⅱ]マーケティング・流通を中心とした経営の戦略および管理に関する事例	80分	100点					
		午後	【事例Ⅲ】生産・技術を中心とした経営の戦略および管理に関する事例	80分	100点					
			【事例IV】財務・会計を中心とした経営の 戦略および管理に関する事例	80分	100点					
	実施地区	札幌·仙台·東京·名古屋·大阪·広島·福岡 〔2012年度〕								
	筆記試験 結果発表	12月上旬(2012年度は12月7日(金))								
	受験資格	当該年度の2次筆記試験合格者 ※口述試験を受ける資格は当該年度のみ有効であり、 翌年に持ち越すことはできません。								
	試験実施日	12月中旬(2012年度は12月16日(日))								
1 述試	実施方法	中小企業の診断及び助言に関する能力について、 筆記試験の事例などをもとに、個人ごとに面接								
験	実施時間	約10分間								
77.	実施地区	札幌·仙台·東京·名古屋·大阪·広島·福岡 〔2012年度〕								
	合格発表	12月下旬~1月上旬(2012年度は2012年12月26日(水))								
	合格基準	筆記試験における総点数の60%以上で、かつ1科目でも満点の40%未満がなく、口述試験における評定が60%以上であることを基準とする。								
	合格の 2次試験合格後、3年以内に実務従事・実務補習を受ける 有効期間 要がある。				受ける必					
受験料 17,200円(税込)(2012年度)										

実務補習·実務従事

◎中小企業診断士登録までの道のり

中小企業診断士になるまでには、1次試験、2次(筆記・口述)試験、実務補習・実務従事の3段階のステップがあります。

※当案内は2011年度試験実施例を基に作成しています。試験要項は、例年試験実施年度の4月上旬~5月上旬に発表されます。

◆2月·3月·7月·8月·9月

コンサルティングの実践

実務補習・実務従事は、中小企業診断士として診断実務能力 を有するかを実務を通して判断することを目的とし、第2次試 験合格後、3年以内に実務補習を15日以上受けるか、実務に 15日以上従事することにより、中小企業診断士としての登録 の申請を行なうことができます。

【●実務補習·実務従事概要

(1) 実務補習

●登録実務補習機関による実務補習

受講資格:中小企業診断士第2次試験合格者の中で、3年を経過していない方。

実施期間/実施地区 (2012年度例)			東京	名古屋	大阪	広島	福岡
2(木)~2/13(月) (5日間コース)	_	-	0	_	0	0	-
3(金)~2/13(月) 〔5日間コース〕	0	0	-	0	-	_	0
2(木)~3/12(月) (15日間コース)	_	-	0	_	0	0	_
3(金)~2/13(月) (15日間コース)	0	0	_	0	-	_	0
5(木)~7/17(火) 〔5日間コース〕	_	_	0	0	_	_	_
6(金)~7/17(火) 〔5日間コース〕	0	0	_	_	0	0	0
17(金)~8/27(月) 〔5日間コース〕	_	_	0	0	0	_	_
7(金)~9/18(火) 〔5日間コース〕	0	0	0	0	0	0	0
	2(木)~2/13(月) (5日間コース) 3(金)~2/13(月) (5日間コース) 2(木)~3/12(月) (15日間コース) 3(金)~2/13(月) (15日間コース) 5(木)~7/17(火) (5日間コース) 6(金)~7/17(火) (5日間コース) 17(金)~8/27(月) (5日間コース) 7(金)~9/18(火)	2年度例)	12年度例)	12年度例)	12年度例)	12年度例	12年度例

■実務補習の標準的な流れ(5日間コース例)

■天傍悟首の標準的	よがれて(3ロ间コースドリ)			
実施約1週間前	指導員からメールにて、企業概要の提示や事前準備 作業の指示			
第1日目~第4日目	グループ別打ち合わせ、企業等の訪問・調査、資料分析、診断報告書の作成など			
第5日目	企業等への報告会など(修了証書発行)			
※5月間コースは1企業(等) 15月間コースは3企業(等)の宝務補翌を行う。				

- ❷ 受講手数料 5日間コース …… 50,000円(税込) 15日間コース……150,000円(税込)
- ❸中小企業基盤整備機構、都道府県等中小企業支援センターにおける実務補習 (2)実務従事
- ●国・都道府県等、中小企業基盤整備機構または都道府県等中小企業支援 センターが行う診断・助言業務
- ❷中小企業基盤整備機構または都道府県等中小企業支援センターが行う窓口 相談等の業務
- ❸中小企業に関する団体が行う中小企業の診断・助言または窓口相談等の業務
- 母その他の団体または個人が行う診断・助言または窓口相談等の業務
- ⑤中小企業の振興に関する国際協力等のための海外における業務

受験者数・合格者数・合格率の推移 %=合格率 =合格者数 =1次試験受験者数 =2次試験受験者数 第1次試験 (人) 16,000 г 15,922人 15,803人 14,981人 15 056 A 15,000 50 12,776人 13,564人 14.000 13.000 12,000 11,000 20 10,000 10 9.000 8,000 4,000 3,000 2,000 1.000 第2次試験 7,000 6,000 5.000 4.000 3,000 '07 '08 '09 10 ※その他の合格者に関する統計資料は34ページをご覧ください。

■他資格等保有による免除対象者 ダブルライセンスに有

•	科目免除	科目免除対象者(2012年度試験実施例)				
		大学等の経済学の教授・准教授・旧助教授(通算3年以上)				
		経済学博士				
	経済学· 経済政策	公認会計士試験または旧公認会計士試験第2次試験において経済学を受験して合格した者				
		不動産鑑定士、不動産鑑定士試験合格者、不動産鑑定士補、旧不動産鑑定 士試験第2次試験合格者				
		公認会計士、公認会計士試験合格者、会計士補、会計士補となる有資格者				
	財務·会計	税理士、税理士法第3条第1項第1号に規定する者(税理士試験合格者)、税理士法第3条第1項第2号に規定する者(税理士試験免除者)、税理士法第3条第1項第3号に規定する者(弁護士または弁護士となる資格を有する者)				
•	経営法務	弁護士、司法試験合格者、旧司法試験第2次試験合格者				
•		技術士(情報工学部門登録者に限る)、情報工学部門に係る技術士となる資格を有する者				
• • •	経営情報システム	次の区分の情報処理技術者試験合格者(ITストラテジスト、システムアーキテクト、応用情報技術者、システムアナリスト、アプリケーションエンジニア、システム監査、プロジェクトマネージャ、ソフトウェア開発、第1種、情報処理システム監査、特種)				

※科目免除者および科目合格者は科目免除割引制度をご利用いただけます。詳しくは78ページをご覧ください。

試験・実務補習に関する問い合わせ

社団法人 中小企業診断協会

〒104-0061 東京都中央区銀座1-14-11 銀松ビル

■TEL 03-3563-0851代

■ホームページ http://www.j-smeca.jp/

●試験要項は、例年4月上旬~5月上旬に発表されます。

24 Registered Management Consultant

受験料 13,000円(税込)(2012年度)



●1次試験科目ガイド

○1次試験科目の学習内容を紹介します。



Med 01 経済学·経済政策

~経済動向は企業行動を決定する基軸~

マクロ経済学とミクロ経済学を中心に学習します。マク ロ経済学は一国を単位とした経済活動(国民所得・投資・ 消費・貯蓄などの集計値)、ミクロ経済学は一企業や一個 人の経済活動(企業の生産活動や家計の消費活動など) を分析するものです。これら経済環境の変化を終報し、 企業活動に対する影響を検討することは、ビジネスにお ける意思決定に必要な知識といえます。

出頭範囲

国民経済計算の基本的概念/ 主要経済指標の読み方/財政政策と金融政策/ 国際収支と為替相場/主要経済理論 害様マカニズムノ害様と組織の経済性 消費者行動と需要曲線/企業行動と供給曲線/ 産業組織と競争促進 等

◆公認会計士、不動産業企士などURIDを知るれます。 別してUPOST他提絡等保有によるを設計を表するご確認でどれて



POROH+

▶不助原信堂士

間達資格

bloct 02 財務・会計 2次試験と関連!

間連資格

▶日本**知**日 トロスアナリスト

▶○Ⅲ◆計+

▶ファイナンシャルブランナーカド

▶社会保険労務士 ▶ CIAなど

▶ 証券アナリストなど

音音技法 アカウンティング(会計)

~企業の経営分析に必須の知識~

企業の財務状況等を把握し、その問題点を抽出する場 合に、財務諸表等による経営分析は重要な手段となりま す。この財務諸表等から得られる教情(利益・資産・資金 等の状況)を理解・分析するために必要な知識が財精・会 計です。この科目は計算問題が多く、また2次試験の「事 例》(財務・会計)」に対応しており、応用力が求められる ことから、単なる暗記では対応が困難となります。

出頭範囲

簿記の基礎/企業会計の基礎/原価計算/ 経営分析/利益と資金の管理/キャッシュフロー/ 資金調達と配出政策/投資決定/証券投資論/ 企業価値/デリバティブとリスク管理 等

◆公部会計士、根理士などは利目免除されます。 詳しくはP25「他資格等保有による生物対象者」をご確認ください。

2次試験と関連!

极要

~企業経営・企業診断の基礎~

この科目は、事業領域の決定に関する「経営戦略論」、 経営資源の人に関連する「組織論」、消費者のアプロー チに関連する「マーケティング論」を学習します。これら は、企業の経営に関する現状分析および問題解決、将来 の事業計画策定に必要不可欠の知識といえます。また、 2次試験の「事例」(組織[人事を含む]) |と「事例[[(マー ケティング・流通)」においても中心課題となる重要な料 目と位置付けられています。

出頭範囲

网络常教教练篇 经营計画·管理/企業戦略/成長戦略/ 经营资源锻炼/競争锻炼/技術经营/ 国際経営 等

経営組織の形態と構造/経営組織の運営/ 人的資源管理 等

■マーケティング論 マーケティング計画と市場調査/消費者行動/ 製品計画/価格計画/流通チャネルと物流/ プロモーション 等



Subject 114 運営管理(オペレーション・マネジメント)

2次試験と関連!

► 医炎士 四海流18 ▶接術士 など

概要

~企業の理場に関した診断・助言に必須~

この利目は、製造工程や及賃管理等を中心とした「生産 管理」と、店舗施設や立地、販売・流通等を中心とした 「店舗・販売管理」を学習します。これらは、企業の現場 に即した問題点の把握や課題解決方法の提示を行なう ために必要な知識となります。また、この科目は2次試験 の「事例Ⅱ(マーケティング・流通) |と「事例Ⅱ(生産・技 術) 」に対応しています。

出頭範囲

||| 生産管理 生産管理概論/生産のブランニング/

生産のオペレーション 等 ■皮絲-販売管理 四位,高级组织

商品仕入・販売(マーチャンダイジング)/ 商品補充・物法/渋湯情報システム 等



MITTING THE ... I.

関連資格 ► CIA



05 経営法務

~ビジネス関連の法律知識を学習~

創業から株式上場あるいは知的財産権の活用など、企 業経営は様々な法律の枠組みの中で行なわれていま す。その経営にまつわるビジネス関連の法律を中心に、 諸制度、手続等に関する実務的な知識を学習するのが 経営法務です。コンプライアンス(遵法)経営が求めら れ、企業のリスク管理の重要性が高まる中、中小企業部 断士にとっても法務知識は不可欠といえます。

出頭範囲

事業開始、会社設立及び倒産等に関する知道。 Anning tig said tight 25 kinds 取引関係に関する法務知識 企業活動に関する法律知識。 資本市場へのアクセスと手続 等

◆PM+MUNIOPEART おしCUP25「他資格等保有による免除対象者」をご確認ください。



▶接班士

▶ITコーディネータ など

▶ビジネス実務法務検定 ▶弁提士 ▶司法書士

Me 06 経営情報システム

~社内の情報・ネットワークの管理に不可欠~ この科目の対象領域は、大きく二つに分かれています。

一つがIT、いわゆる情報技術に関する領域、そしてもう 一つが企業における情報システムに関する領域です。 ハードウェア、ソフトウェア、ネットワークなど技術的な知 温とシステム構築の基礎を学習します。

出頭鯨師

■情報通信技術に関する基礎的知識 情報処理の基礎技術/データベースとファイル/ 通信ネットワーク/システム性能 等

国经常情報等理

経営戦略と情報システム/情報システムの開発/ 情報システムの運用管理/情報システムの評価/ 外部情報システム資源の活用 情報システムと音思決定 務

◆目前士、一部の情報的理問者試験会格者等以科目を除されます。 PLCUP2S「他資格等保有による免除対象者」をご確認ください。



·07 中小企業経営·政策

~中小企業の実態や国の施策を知る~

この科目は、企業に対して的確なコンサルティングを行 うための知識を身に付けることを目的としています。「中 小企業経営」は、中小企業の経営特性や経営課題、中小 企業の実態を理解する科目であり「中小企業白書」から の出題が大半を占めます。「中小企業政策」は、国や地 方自治体が講じている各種の施策について学習します。

出頭範囲

■中小企業経営

経済・産業における中小企業の役割、位置づけ/ 中小企業の経営特性と経営課題 等

■中小企業政策

中小企業に関する法規と政策/ 中小企業政策の役割と変遷 等



関連資格

26 Registered Management Consultant

▶行政者士

▶公務員 (A)

戦略的カリキュラム

◎TACオリジナル「3回転方式」で合格を勝ち取る!

TACのカリキュラムは、「ストレート合格するための戦略的学習」を徹底的に分析して作られました。

TACが開発した「3回転方式」は、効果的に「覚える」「覚えなおす」「定着させる」作業が行え、受講生を合格まで導きます。

- ◆1・2次ストレート総合本科牛「全98回+※2次スタートアップ演習4回+※公開模試 1・2次 160 ページ

- ◆1・2次ストレート本科生
- 全91回 + ※ 2次スタートアップ演習 4回 + ※ 公開模試 1・2次 | 56 ページ
- ◆1・2次ストレート速修本科生 「全84回+※2次スタートアップ演習 4回 +※公開模試 1·2次] 58 ページ

7科目を一通り学習することを「回転」と名付けました。



トを終了し、7科目の学

習を早期に1回転。







80 とは、こだわりの80分演習&模試

本試験と同様の80分間の演習模試を実施します。もちろんすべてTACオリジナ ル新作問題です。

講師からのMESSAGE



進捗管理の 心配は無用です!

津賀 弘光先生 (関西地区)

ストレートで合格することを念頭に置いたカリキュラムは、徹底したインプット 講義を終えた後に、答練・演習などのアウトプットで試験対策を完成させていき ます。長丁場の学習においては、進捗管理が合否を分けるといっても過言では ありません。TACのカリキュラムに沿えば、進捗管理は心配ご無用です。

TACのカリキュラムが戦略的である理由

ストレート合格を実現!

TACの「1·2次ストレート総合本科生」「1·2次ストレート本 科生 | 「1・2次ストレート速修本科生 | には、1次・2次試験に ストレート合格するために必要な「講義」「教材」「フォロー 制度」「ノウハウ」などが全て揃っています。他に手を広げ ることなく、TACのカリキュラムのみで学習いただけます。



4月までに基本編の講義・答練を終了し、合格に必要な 知識を習得します。早期に全体を把握し、2回転目がス タートすることで、「覚えなおす」「定着させる」期間を

充実の1次直前期!

5月上旬から、「1次完成答練」で2回転目の学習が 始まります。1次直前期の答練で実践力が飛躍的に アップします。また、7月から「1次最終講義」で3回転 目の学習が行え、万全の状態で本試験に臨めます。



徹底した2次試験対策!

1次試験対策と並行して「2次スタートアップ講 義・演習 | を実施。早期から2次試験対策に取り 組みます。1次試験後の2次直前期のカリキュ ラムも充実しており、豊富なアウトプットで2次 攻略スキルを習得します。

5月~7月 学習成果の確認



全国最大級の公開模試!

TACの公開模試は全国最大級規模。そのレベ ル・規模・フォローなどの全てにおいて自信を 持ってお勧めできます。TAC公開模試受験者 は、1次は4,664人(2012年度)、2次は 2,743人(2011年度)を数え、多くの方々に支 持されています。

2次口述試験対策も万全!

「口述対策セミナー」&「口述模擬面接」実施予定

TACでは、毎年2次筆記試験の問題を分 析し、2次口述試験の出題予想を行いま す。口述対策セミナーや模擬面接も実施 しますので、万全の体制で口述試験に臨 むことができます。 ※模擬面接は別途予約が必要です。



=1・2次ストレート総合本科生

-1・2次ストレート本科生、1・2次ストレート速修本科生-

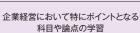
入門編(7回)

6.7.8月

アプローチ講義 〈7回〉

診断士試験では企業経営全般の知識が問 われます。そこで試験全体の内容を確認し、 企業経営で必須となる知識について、ケー ススタディや一部ディスカッションなどを交 えながら学習します。本格的な試験対策に 向けた準備段階としてベースとなる幅広い 知識を身につけることで、合格への道筋を つくります。

> 中小企業診断十1次試験。 2次試験の全容の把握



○企業とは何か(会社の機関、企業の種類) ○経営戦略論

(成長戦略、事業戦略、ゲーム理論) ○マーケティング

(マーケティングマネジメントプロセス、 ブランド戦略)

○店舗戦略(店舗レイアウト、陳列)

○牛産戦略 ○IT戦略

○決算書 (B/S、P/L、キャッシュフロー、経営分析)

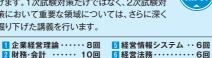


※当カリキュラムは本試験の傾向に合わせ、一部変更となる場合があります。

本編 (56回) 2012年9月~2013年4月

基本講義〈47回〉

TACオリジナルテキストを使用し、徹底的にポ イントを解説。試験合格に必要な知識を身につ けます。1次試験対策だけではなく、2次試験対 策において重要な領域については、さらに深く 掘り下げた講義を行います。



7回 7 中小企業経営·政策·4回 ■ 経済学・経済政策・・・・6回

1次養成答練《7回》

1次試験対策の答案練習です。本試験同様、選 択式の問題を出題します。基本的な問題を出題 しますので、確実に解答できるまで、繰り返し 学習することが重要となります。また、選択式 試験の形式に慣れることも重要です。

11 企業経党理論・・・・・1 回 5 経党情報システム・・1 回 4 経済学·経済政策 · · · 1回

2次スタートアップ講義

ストレート合格をより確かなものにするための講義 です。2次試験とはどんな試験か、合格するために 必要な要素は何かといった内容を解説します。



アップ講義で学習したことを活かして、演習に 挑戦してみましょう。

※「1・2次ストレート総合本科生」のカリキュラムの受講をお考えで、教育訓練給付制度をご利用の方は、「1・2次ストレート本科生」と「アプローチ講義」を別々にお申込みください(「1・2次ストレート本科生」が指定対象コースです)。



1次直前編(21回)

次完成



(14回)

TAC厳選の本試験予想問題を出題し

ます。これまでの学習の成果を確認

し、本試験までの学習計画を見直しま

しょう。また、ここで間違えてしまった

問題は、確実にマスターすることが重

■ 企業経営理論・・・・・・・2回

2 財務·会計 ··········· 2回

③ 運営管理·······2回
④ 経済学·経済政策······2回

7 中小企業経営·政策 ······ 2回

要です。

受験者数 全国最大級

〈2日〉

次

公開模試

本試験と同様の形 式で実施する模擬 試験です。受験者 数全国最大級の規 模で実施しますの

で、自分の実力を 正確に測ることが できます。 2013年は6月29日・30 日を予定しています。

開模試の受験料がコース受講料に含まれてお



〈7回〉

次

最終講義

1次試験対策の最後の総 まとめです。法改正など のトピックも交えた最新 情報をお伝えします。 □ 企業経営理論・・・・・1回

② 財務·会計 ······ 1回 ③ 運営管理 ····· 1回 4 経済学·経済政策··1回 3 経営情報システム・1回 7 中小企業経営·政策 1回





13年8月

え、1次試験対 策で学習してき た内容の整理 と、2次試験に 合格するために 必要な考え方に ついて講義を行 います。

2

次

直

前講

〈2回〉

2次試験に備

にチャレンジし てください。時 間内に答案をま とめ上げる練習 を繰り返すこと が2次試験攻略 の1つの鍵とな ります。











次

最

終集中

〈4回〉

2次試験に確実

に合格するため

の最終確認の事

例演習です。こ

れまでの演習等

で多くの受講生

が弱点としてい

る論点を中心に

出題・解説講義を

行っていきます。

2次直前編(14回) 8月~9月

2次

直前演習

(8回)

これまでに培っ

てきた「知識の

メソッド」を活用

して、本試験レ

ベルの実践問題

受験者数 全国最大級

次

公

開

模試

(1日)

本試験と同様の形 式で実施する模擬 試験です。受験者 数全国最大級の規 模で実施しますの で、自分の実力を 正確に測ることが できます。

2013年は9月1日を 予定しています。 ※2013年合格目標1

ス受講料に含まれてま ります。





36 | Registered Management Consultant Registered Management Consultant | 37

TAC GUIDE

次

2

2013年10